

患者の状態観察と報告 看護師としての思考力を磨こう！！



【目的】

患者の状態に合わせた観察と報告ができる

【目標】

1. 情報収集し、患者状態が予測できる
2. 患者の観察ができる
3. 患者状態をアセスメントできる
4. PNS パートナーに自分の考え(アセスメント)を報告できる

模擬患者さんを通してナースコール対応のシミュレーションを行いました。「患者状態の予測」「観察」「振り返り」を繰り返し行うことで**看護師としての思考力**を磨くトレーニングを行いました。

1

診療録から
模擬患者さんの情報収集を行いました



今日の予定は..

病歴は..

情報収集

2

グループで情報を共有し、
患者さんに何が起こる可能性があるか
予測しました



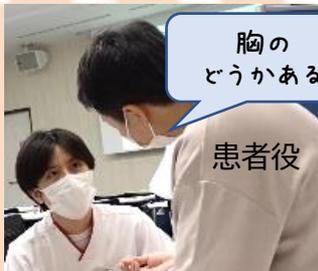
どんな患者さん？

可能性としてはアレかな?!

情報共有と予測

3

患者さんの訴えや
状態から何が
起きているか予測
しながら対応しました



胸の
どうかある

患者役

どうしましたか？
大丈夫ですか？

何が起きている
のかな？

ナースコール対応

4

ナースコール対応を振り返り、
患者さんに何が起きているかアセスメントし、
観察項目を再確認しました



なにを
観察する？

この症状
なら..

アセスメント

5

もう一度ナースコールに対応し、ISBARCで
報告するトレーニングを行いました

ISBARC

正しく「報告・連絡・相談」を
行うためのツール

- I 【報告者】
- S 【状況】
- B 【背景】
- A 【評価】
- R 【提案】
- C 【復唱】



至急報告したいことがあります

ISBARCで報告



部署の皆様へ



研修の最後に『明日から実践したいこと』を聞いたところ「患者状態を予測して患者さんの観察をする」という声が多く聞かれました。研修で学んだ「意図した情報収集」「患者に何が起こりうるか予測すること」「アセスメント」を繰り返し行うことで看護師としての思考力は磨かれます。日々の臨床で実践し、さらに磨きをかけられるように、OJTでの指導をお願いいたします。

